

北海道小樽市「第三次小樽市観光基本計画の概要ほかについて」  
 北海道三笠市「ジオパークを活用した観光振興ほかについて」  
 北海道千歳市「地域連携DMOについて」

●小樽市 小樽市は、観光に対する市民意識の向上をはじめ、観光資源の発掘・滞在時間の延長など課題克服のため、市民が観光まちづくりの主役となり、人情味あふれる小樽気質でお客様をお迎えする取組がされていた。本市も市民と一体となって観光推進が必要があると強く感じた視察であった。

●三笠市 三笠市は、湯沢市とほぼ同時期にジオパーク認定されている。年々入込数は増加しており、ジオツアーを企画してもすぐに定員を満たす状況。データ等を分析した上

での積極的な活動と地道なPR及びその裏にあるのは、ジオにかける熱量の伝播（人的要因）に他ならないと感じた視察であった。

●千歳市 千歳観光連盟は、平成29年11月に地域連携DMOとして発足。DMOの共通課題といえる「自立と継続」を主眼として、地域連携型における状況・現状を確認した。本市においても地域の魅力を発信し、地域の経済活動にも大きな原動力となるDMOの早期発足を期待したい。



▲小樽市「小樽市役所」



▲三笠市「三笠市立博物館」

岩手県奥州市「議会広報について（市議会だより・ラジオ・公式SNS）」  
 秋田県横手市「コミュニティFM・SNSを活用した議会広報について」

●奥州市 当市議会の広報活動をより効率的かつ活発化の推進を目的に、広報ツールであるラジオ、SNS等を活用した広報活動に注力されている奥州市の行政視察を行った。

●横手市 広報活動の中でコミュニティFMの活用として、リアルタイムの情報発信と共有機能が充実しているSNSをフル活用することにより、フォロワーの拡大と効率的な情報発信につながっている点は、今後の広報活動において参考となる視察であった。

ティFMの活用を模索するうえで、先進地である横手市において行政視察を行った。

横手市では東日本大震災発生時の「さいがいFM」から運営がスタートしており、現在は「チーム横手市議会」として、情報提供のほか、リスナーを意識した番組、市民参加による番組等の制作に取り組んでいた。

今後も近隣市町村議会と切磋琢磨しあい、広報活動に取り組んでみたい。



▲奥州市「奥州市役所」



▲横手市「横手市交流センターY2ぷらざ」